



自動車大国の明日を担う世界トップレベルの モーターメカニックを育成！

本学は、1943年に母体である徳島工科学校として誕生。1973年には四国で唯一の二級自動車整備士を取得できる自動車短期大学として文部科学省及び国土交通省から認可されました。



入学試験ガイド

単位：日本円

学科名	試験会場	日能試験	入学試験・選考方法・初年度納入金等 (2024年度生要項)			留學生募集定員 二〇二四年度生	2023年		在籍留學生数
			試験科目	検：検定料 出：出願期間 試：試験日	入：入学金 授：授業料 諸：諸費用		受験者数	合格者数	
自動車工業学科	日本(本学)、中国・ベトナム(主な都市)	N2合格またはN2と同じレベルの日本語が理解できること	不要 書類審査 基礎数学 日本語	検：31,000 出：国外から出願は個別相談による。 日本国内は 一次 9/1~9/27 二次 11/1~11/16 三次 12/1~12/18 四次 1/13~1/31 試：国外での受験は個別相談による。 日本国内は 一次10/13 二次11/17 三次12/23 四次 2/3	入： 250,000 授(※)： 336,000 施設拡充費： 280,000 学費合計： 866,000 (※) 60% 減免後の金額 預り金(※)： 200,000 総費用合計： 1,066,000 (※)内訳 教科書、実習服、 帽子、保険費用等	10	9	9	13

専門知識+バランスある 教養科目とコンピュータ演習

体育、倫理、数学、物理学やインターネットを使うコンピュータ演習など、専門学校にない教養科目を配置しています。大学への編入学希望にも特別教育をします。これまで国立徳島大学を始め、大阪産業大学、高松大学、愛知工科大学などの3年次に編入学しています。

魅力いっぱいの専門実習で 最新メカニズムを学ぶ

専門実習は、TOYOTA、NISSAN、HONDA、MAZDA、MITSUBISHI、SUZUKI等の新車を教材に使用し、世界に誇る日本の最新メカニズムを学ぶことができます。

シャシダイナモメーターの上で時速200kmのスピード走行を体感したり、最新技術であるハイブリッドカーや電気自動車(EV)を整備することもできます。燃料電池車トヨタ「MIRAI」も導入しました。

From UNIV. 本学独自の日本語教育

1. 受験希望から入試日まで
オンラインを利用した毎週1時間の個人指導
2. 合格後入学式まで
2週間に渡って、本学にて日本語のレベルアップ及び自動車専門用語の特訓
3. 入学後卒業まで
2年間に渡って、N2からN1をめざす日本語科目の設置

本学独自の生活支援

留学生後援会による歓迎会、誕生会、遠足、日本人学生によるサポートもあります。

授業料減免制度

※免除要件あり

名称	対象学年	期間	減免率	対象者
授業料減免	1~2	2年	60%	全員

奨学金制度

※受給要件あり

自動車工業学科に在籍する留学生は、毎月20,000円(8月、3月を除く)の奨学金を支給する。

宿舎

徳島県住宅供給公社の学生寮、安い民間のアパートを紹介します。一部屋の部屋代は、毎月11,000円からです。



QUACH CHAUさん

トヨタ南海グループ
出身:ベトナム
(Hoa Binh)

徳島工業短期大学の先生方はとてもフレンドリーで、わたしたち留学生にすぐく気を配ってくれたり、生活の中でもいろいろ助けていただきました。自動車の専門の基本的な知識と技術を学ぶことができ、国家資格の二級自動車整備士を取得しました。現在ネットトヨタ南海で整備士として働いております。具体的には、消耗品交換、車検整備や12ヶ月点検などです。今は妻と楽しい日々を送っております。



入学式

四国のGATE「徳島」



世界最長の吊り橋明石海峡大橋(橋長3.911m中央支間長1.991m)の開通で関西からのアクセスも便利になりました。関西空港から高速バスで2時間30分で着きます。JR高德線 板野駅下車 タクシー5分

〒779-0108 徳島県板野郡板野町犬伏蓮花谷100 (入試広報課)
TEL 088-672-2311 FAX 088-672-2162

学科・定員 ■自動車工業学科(二年制)…80名

■専攻科
自動車工学専攻(二年制)…5名



水素エネルギーで走るMIRAI (toyota)



e-モータースポーツ体験車MINI (rover)



EVコンバートポルシェ (Porsche)